

Middle Names ミドルネーム



ティーガン・スコット
Tegan Scott
オーストラリア出身

こんにちは！
外国語指導
助手です。



銀行に行き、いつものように「さて、今日は何と呼ばれるかしら」と思いながら待っていると、窓口の職員が私の通帳の名前を見て、少し困った様子で「ケイト・ハミルトン様」と呼びます。どちらも、私のミドルネームなのですが、日本では分かりづらいと思います。私の場合、ミドルネームは一つだけじゃなく、二つあります。今回は、このミドルネームについてお話をしたいと思います。

ミドルネームがあるのは、単にもっと特徴的な名前を付けたいからだと思います。例えば、世界中には多くの「ティーガン」と名付けられた人がいて、「ティーガン・スコット」という人もたくさんいます。しかし、「ティーガン・ケイト・スコット」という人は、それほど多くなくて、さらに「ティーガン・ケイト・ハミルトン・スコット」という名の方は限られてくるでしょう。もしも、自分の子供にミドルネームを加えたら、色々な手続きでもどの「ティーガン」が貴方の子どもの「ティーガン」なのか、もっと分かりやすくなります。

しかし、ミドルネームを付けなければならないということではありません。私が学校に行っている時もミドルネームがない生徒が数人いました。また、私のように複数のミドルネームを持っている人もごく稀にいました。

どのミドルネームをつけるかは、名前を決める時と同じですが、家族によって特徴があるものもあります。例えば、私の姉と母は同じミドルネームを持っています。私のミドルネームは両親が、「ティーガン」という名前と一緒に発音すると響きが良いという理由で選びました。

さて、私の「ティーガン」という名前は、「Dr Who(ドクター・フー)」というテレビ番組の登場人物から名づけられました。この番組はイギリスのもので、オーストラリアでも人気の長寿番組です。この番組の主人公である医者には、アシスタントがいるのですが、唯一のオーストラリア人アシスタントが「ティーガン」という名前です。この理由で「ティーガン」という名前をつけられたオーストラリア人はたくさんいます。名前っておもしろいですね。



▲画像左側は本人。画像右側は名前の由来となったテレビドラマの登場人物

わたしたちの郷土

137
巻



市内中学生の埋蔵文化財センター体験学習

夏休み期間中に、埋蔵文化財センター体験学習を実施しました。この企画は、教科書に出てくるモンゴル襲来(元寇、蒙古襲来)に関連した施設・史跡等を見学することで、郷土に誇りを持ち、郷土を愛する児童・生徒を育成することを目的とし、平成26年度から開催しています。

今年は、8月1日に調川中学校から15人、8月17日に福島中学校から2人の生徒が参加しました。

埋蔵文化財センターでは、文化財課の職員の説明を聞きながら鷹島海底遺跡から発掘された遺物の見学や、HMD(ヘッドマウントディスプレイ)による「VR元寇船乗船モード」、「VR鷹島海底遺跡探索モード」、タブレットによる「AR蒙古襲来」を体験しました。

その他にも、元寇の遺物を3Dプリンターで出力した復元模型の冑かぶとや矛やりに、実際に触れてもらい大きさなどを体感しました。

また、鷹島島内の元寇に関連する史跡「対馬小太郎の墓」や「元寇記念之碑」も見学しました。

参加者の感想では、「元寇のことについて、詳しく知ることができた」、「VRの体験が楽しかった」、「松浦でVRの体験ができることに驚いた」、「タブレットで歴史のことについて知ることができた」など、HMDやタブレットに高い関心が示されました。

教育委員会では、このような体験学習や講演・出前講座などを実施していきますので、気軽にお尋ねください。



平成29年度 松浦市民文化祭「作品展」

問 生涯学習課社会教育係
☎内線341

【日時】9月16日(土)～18日(月・祝) 午前10時～午後6時

※最終日は午後5時まで

【場所】文化会館ふれあいホール
【部門】

●小中学校の部

小中学生の皆さんが夏休みに作った工作・絵画・書・自由研究などから学校で選ばれた約310点を展示します。

●高校・一般の部

市民の皆さんから募った書・生花・写真・押し花・絵画などの芸術作品を展示します。

お問い合わせのうえ、多数のご来場をお待ちしております。

平成30年「松浦市成人式運営ボランティア」募集

問 生涯学習課社会教育係
☎内線343
✉syougai@city.matsura.lg.jp

【募集条件】

平成9年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人で松浦市内の中学校を卒業し、9月上旬から11月上旬の

平日夕方、松浦市役所で開催する新成人意見交換会に参加できる積極性のある人。

【内容】

平成30年1月4日(木)に開催する松浦市成人式において、成人式の周知や受付業務を行っていただきます。また、新成人の抱負や交通安全宣誓などを舞台上で発表していただきます。

【申込方法】

電話かメールのいずれかの方法で参加の意思と住所・氏名・生年月日・卒業した中学校を生涯学習課までお知らせください。

【申込期限】9月20日(水)

【その他】

交通費や謝礼などの無いボランティア活動となりますが、一生に一度のイベントでの良い思い出になると思います。ぜひご応募ください。また、この記事を見られた人で新成人の心当たりがいらつしやいましたら、ぜひお勧めください。



第6回松浦・マツカイ・ビルモロイ杯 Englishスピーチコンテスト

問 生涯学習課社会教育係
☎内線343

市内の中学生と高校生が、日ごろの英語学習の成果を発表する場の一つとして、『Englishスピーチコンテスト』を開催します。

お気軽にお越しください、中学生・高校生の英語力をご覧いただくとともに、子どもたちへの応援をお願いします。

【日時】9月24日(日)
午後1時30分～4時30分

【場所】松浦市生涯学習センター
(きらきら21)

【内容】

◆市内の中学生、高校生の英語スピーチ

《暗唱部門》

中学生(各校2人以内)

《オリジナル・スピーチ部門》

高校生(10人以内)

※マツカイ市民訪問団が来市するため、会場にて交流の時間を設ける予定です。



人権の花運動に取り組んでいます！！

「人権の花運動」とは、学校に配布した花の種子などを児童が育てることによって、生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的としています。

本市においては、平戸人権擁護委員協議会松浦市委員(近藤敦臣さん他8人)協力のもと、法務省の人権啓発活動地方委託事業である「地域人権啓発活動活性化事業」を活用し、「人権の花運動」を毎年市内小学校2校の持ち回りで実施しています。

今年度は、今福小学校および上志佐小学校において、「ひまわりの花」の栽培に取り組んでいます。

昨年度までは児童が中心となり栽培に取り組んできましたが、今年度は、児童だけでなく平戸人権擁護委員協議会松浦市委員も一緒に取り組みを行っています。

7月12日と19日の両日にかけて、ひまわりの手入れと草取りを実施しました。今後、児童は、みずやりや草取りなどを通して生命の大切さや相手への思いやりなど、人権意識を高めていくこととなります。

「ひまわりの花」の栽培結果は、12月10日(日)に文化会館において開催予定となっている「人権講演会」においてロビーに掲示されます。



▲今福小学校



上志佐小学校▶

